

年間授業計画書

学期	月	単元	学習内容	時数	学習のポイント
1	4月	美術について	オリエンテーション ・絵の具セットの準備 ・授業への取り組み方 ・生活を豊かにする美術 ・作品鑑賞	2	美術の学習に関心を持ち、これからの学習内容や目的を理解する。 ・授業への取り組み方や、美術で大切にしたいことについて理解する。 ・これから使用する道具について知り、準備することができる。 ・中学生の作品を鑑賞し、美術表現の多様さ、面白さを知り、これからの制作の見通しをもつ。
		漫画による伝達表現	絵文字を使って自己紹介	2	漫画による伝達表現を用い、楽しみながら自己表現ができる。
	5月	生活とデザイン ・文字のデザイン ・構成の要素	レタリングの基礎 ・名前のレタリング 表紙のデザイン (美術ファイル) ・構成の要素 ・具象と抽象 ・紙とハサミによる造形	8	身のまわりで使用するものをデザインすることで、生活とデザインの関係について考えることができる。 ・レタリングやトレースの基礎的技法を身に付ける。 ・明朝体やゴシック体の特徴を知り、ていねいにレタリングができる。 ・抽象表現や構成の要素について学び、作品に活かすことができる。 ・色紙とハサミを使って、表紙のデザインを制作することができる。
	6月				
	7月	色材学習と表現技法	アクリル絵の具や道具の基本的な扱い方と技法	2	造形活動に用いる道具の基本的な使い方について学習し、さまざまな表現につなげることができる。 ・用具の特性を理解し、平塗りができるようにする。
		視覚伝達デザイン	ポスターの役割 発想の方法 ポスターの制作	2	生活の中でポスターが果たす役割について考える。 ・マインドマップなど発想の方法について理解する。 ・見る人にわかりやすく印象的に内容を伝えるためのアイデア、形や色の効果を活かした表現方法について考える。
2	9月	色彩学習	色彩の基礎学習	9	色彩についての基礎的な内容を体系的に理解し、身のまわりの色彩に興味や関心を持つとともに、これからの学習に活かせるようにする。 ・色の性質や混色について理解する。 ・色の感情や配色効果について理解する。
	10月				
	11月	共同制作	色面構成	4	色彩学習で制作したピースを使い、グループで構成や配色を考えながら作品を制作する。 ・抽象や構成の要素、色彩学習で学んだことを活かせるようにする。 ・グループで互いに意見を出しあうことで、多様な考えを知り、共同制作の面白さを味わうことができる。
	12月	鑑賞	作品発表	1	・自分たちの作品について、制作の意図や工夫したことなどを発表することができる。 ・友達の作品を鑑賞し、さまざまなアイデアやイメージなど、作品の良さを感じ取ることができる。また、自分の考えや感想を言葉で表現することができる。
		鑑賞	2枚の絵を見比べよう 『風神雷神図屏風』	2	作品を比較しながら共通点や相違点などについて考える。 ・グループで互いに意見を述べ合うことで、多様な見方や鑑賞の面白さを味わうことができる。 ・作者の制作の意図や想いについて考えることができる。 ・自分の考えや感想を言葉で表現することができる。
	3	12月	素描	鉛筆デッサン	6
1月		水彩画	三原色で「野菜を描く」	6	身近なものをよく観察し、形や色の特徴を表現することができる。 アクリルガッシュの性質を理解し、混色や重色することで、微妙な色の変化を表現することができる。
2月					
3月		鑑賞	体験しよう！美術館	1	美術館の役割や活動を理解し、美術館の面白さや良さを知る。